

徳島を伝える
絵はがきの
魅力

阿波踊り

〈徳島之盆踊絵葉書〉
三百年來踊り続ケタ徳島之盆踊
徳島市西新町小山助学館 発行



〔行發館學助山小町新西市島徳〕 踊盆之島徳々々續り踊來年百三

新築記念

〔阿波国共同汽船株式会社〕
小松島支店新築記念
小松島支店全景



新築支店島松小

人物顕彰

〈海野十三文学碑竣工記念〉
ありし日の海野十三氏
海野十三氏の碑を建てる会 発行



文書館の逸品展
徳島を伝える絵はがきの魅力

編集・発行 徳島県立文書館
〒七七〇-一八〇七 徳島県徳島市八万町向寺山
電話・〇八八(六六八)三七〇〇
印刷 協業組合徳島印刷センター
〒七七〇-一八〇五 徳島県徳島市問屋町二六五番地
電話・〇八八(六二五)〇一三五

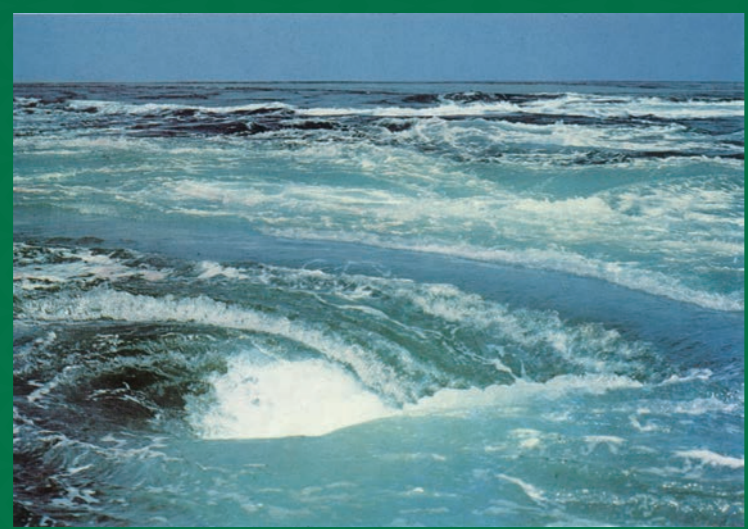
令和三年四月二十七日 発行

文書館の逸品展

徳島を伝える
絵はがきの
魅力



展示解説 5月16日(日) 6月4日(金) 7月4日(日) 休館日 毎週月曜日 毎月第3木曜日 (祝日の場合は翌日) いずれも 13:30~14:30



小松島

〈天然色の小松島〉
観光小松島
立江寺 金長神社



徳島

〈観光の徳島〉
四国の表玄関 徳島駅
阿波池田 戎屋号本店 発行

鳴門

〈徳島県撫養町 御案内〉
阿波名物 大凧桜大
徳島県撫養町役場 発行



県西

〈阿波の名物 池田節〉
松尾神社の上部水留所より煙草専売所を望む
阿波池田 戎屋号本店 発行



県南

〈観光 阿波 牟岐〉
らんまん花開く牟岐八坂付近
前田印刷所 発行



私製はがきの製造が許可された明治三十三年(一九〇〇)以降に絵はがきの発行が始まります。日露戦争勝利を祝賀する記念絵はがきの発行が爆発的な収集ブームを呼び起こし、観光名所や建造物竣工記念のほか、関東大震災などの事件や運動会を始めとする各種行事なども題材として取り上げられました。市民が絵はがきを希求した背景には、当時の新聞掲載写真の解像度が低く、絵はがきにニュース報道の期待もあったこと、地元の名所や建造物を高めた地域住民の思い、そして地域の名所や建造物に対するアイデンティティが表出するあたりで発行されることになりました。その後も、高度経済成長期の観光ブームでは、来訪の記念品として観光名所の絵はがきの需要が高まりました。

徳島県においても、観光地として周知するため、また記念の土産として徳島市の眉山や鳴門の渦潮、祖谷の渓谷、そして神社仏閣などが取り上げられたり、阿波踊りや鳴門の大凧などの行事も題材となりました。また、さりげない街の情景も情緒を誘うものがあります。

今回の展示では岩村武勇氏が収集された絵はがきを展示します。岩村氏は教育者・郷土史家として活躍されましたが、生涯にわたって収集された郷土資料は書籍や絵画、写真、ポスターなど膨大なものがあります。

絵はがきに託した当時の人々の思いを汲み取ると同時に、古き良き時代の徳島の景観や風情をお楽しみいただけます。

最後になりましたが、文書館の逸品展開催にあたり関係の皆さまに厚くお礼申し上げます。

令和三年四月二十七日

徳島県立文書館長
石尾 和仁